▶この家は 北号に 写真ののってます。▶電話・パソコン等で 先に連絡下されば、どなたでもいらっしゃっていただいてかまいません。

私は注意深さが足りなかったんですねー。今年の冬も、やっぱり たのしい 日々でした。

蛇口はそれでも凍るんだよ事件

外は図のように完璧なのですが、家の中の暖房は 暖房のためのお金をセツヤク(?)して いて、寝る時は 完全にヒーターを 止めてねてるため、明け方の 冷えこみ(氷点下)で、家の中の蛇口部分の水が 凍ってしまうのでした。対策として、ねる前に やかんにたくさん 水をくんで、朝(やかんの水も 凍ってる日もあるが…しかも全部)ガスで お湯をわかし それで蛇口にタオルまいてお湯かけて とかすようにしました。

トイレの水は今年も凍っちまった事件

ヒーターをまいても 水が凍って出なくなり、お湯かけるわけにもいかないので、結局水は 風呂の のこり湯をくんで 流すようにしました。ここで問題発生。床にこぼれた水が 凍りつく。つるつるにすべる。そうなのです、水は、すぐふきとって いつも乾いた状態をkeepすること は大切なのです。なお、ぬれたぞうきんも、床にそのままにしておくと はりついて とれなくなります。排水の方が 塩ビ管とはいえ 断熱効果があったようで、今年は あふれないですんでます。ただ、万が一の対策として、使用した紙は 流さずに ゴミとして 捨てるようにしています。

風呂オケ凍結事件

のこり湯を 洗濯や、トイレ用に使うので、いつも とっといてたら、何日か家の フロに入れなかったあとで、風呂おけの水が カちかちになってしまいました。いきなり ガスで沸かすのも こわかったので、台所でお湯わかして、とかしたりしながら、でも、まにあわないので、ハンマーと ドライバーで 氷を割っては 捨てっつ、なんとか風呂わかして入りました。が、その時、排水が凍って、流れたお湯があふれてきました。しょーがないので、入浴中だったのに、再び ハンマーと ドライバーをにぎって、排水口の氷とかことーし、お湯を注いで、ようやく排水させました。ああ……まったく…。笑えるよなあ。

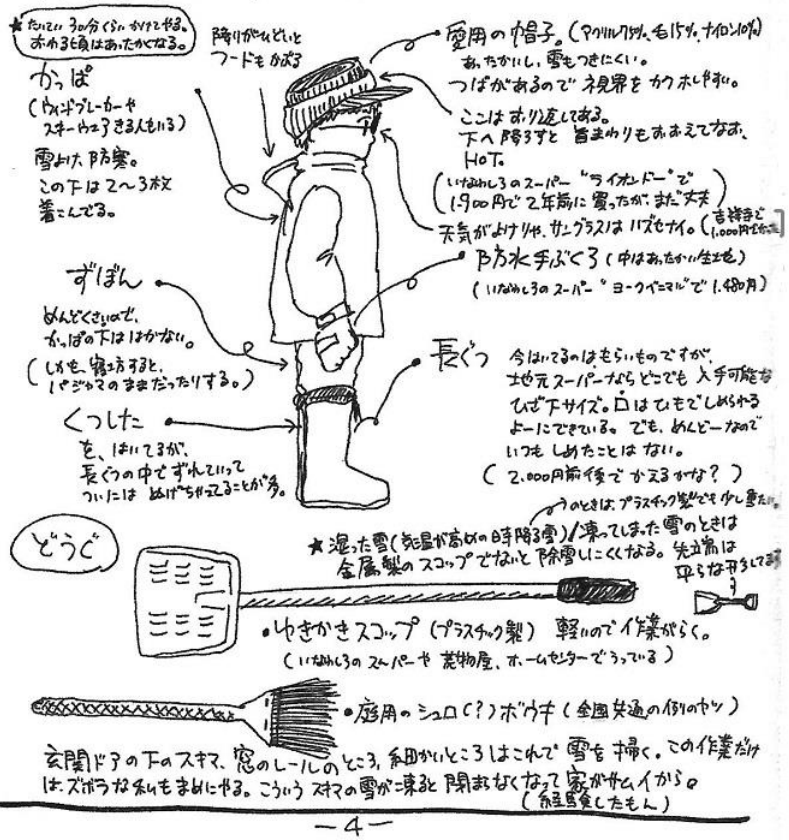
台所の床スケートリンク事件

台所の水を 朝お湯かけて出すのがめんどくさくなって、また出しっぱなしにしてた頃(2月中旬)、夜じゅう流してた水が 排水管の中で 氷と化し、流しが凍ってしまったのでした。水道も 途中まで開いた状態でもう動きません。どうせ寒いんだから、と、1日バイト行って、夜、帰ってみると、日中に蛇口から水が出るようになってて、でも排水が凍りついたままで、つまり、台所の床が水びたしとなっていたのでした。とにかく水を止め、つかれたのでそれでねてしまったら、翌朝、床がスケートリンク化してました。余ってた電熱ヒーターを排水パイプにまいて、流れるようにしましたが。

寒い うちはんだいの雪は いわゆる"パウダースノー"。軽くて踏むと かたくり粉のよう。ただし固めにくいので 3等はつくれない。

雪かき、雪掃き。

1998.12.29頃から 毎日のように 雪が降りました。1月8日からは上空に-40℃の寒気団もやってきて、いやーーよく降ったこと。1月11日まで途切れず降った。8日の晩、雪かきしてから寝たのですが、9日の朝 雨戸をあけたら、つ、つもってる。あまりの迫力に、30cmのものさしを垂直につっこんだら、ものさしが全部かくれてしまった。雪をくずさないように測定しなおすと、40cmはあるのです。やってくれるぜ、寒気団。とりあえず、今日も 9:20頃には郵便屋さんがくるだろうから、かたすかぁー。てなわけで、雪かきにとりかかった、私のスタイルは、下図のとおりです。



玄関ドアの下のスキマ、窓のレールのところ、細かいところはこれで雪を掃く。この作業だけは、ズボラな私もまめにやる。こういうスキマの雪が凍ると 開かなくなって 家がサムイから。(経験したもん)